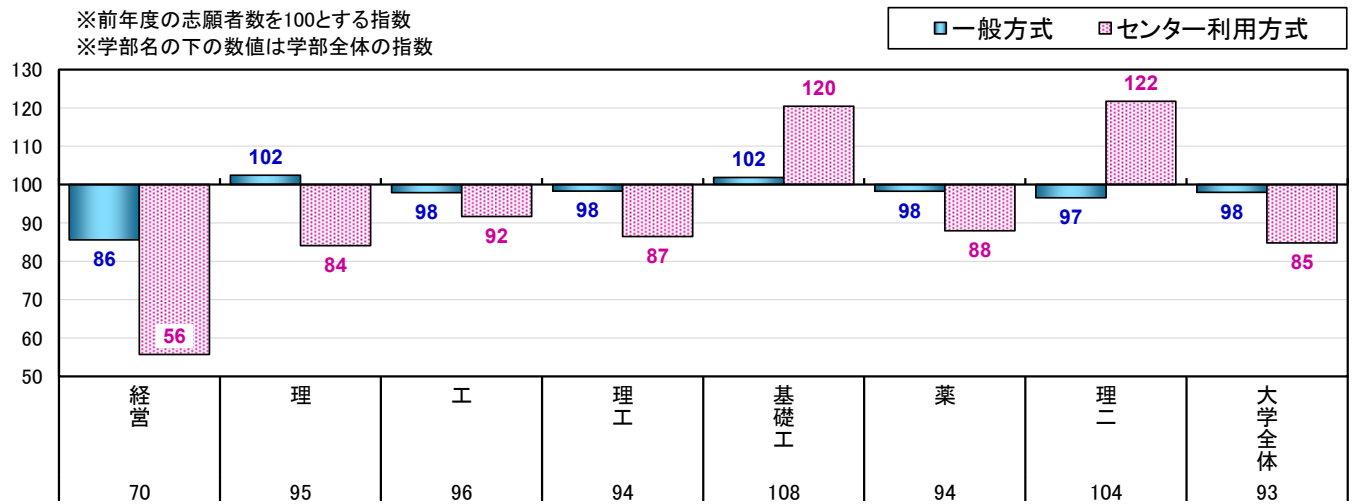


2020 年度入試状況分析【私立大】

東京理科大：大学全体では4年ぶりにやや減少

一般：-769人 センター：-3,469人



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、3年連続増加の反動で4,238人(93)のやや減少。一般方式は769人(98)の微減で、〈B方式〉は834人(98)の微減だが、〈グローバル〉は実施3年目で周知が進み65人(103)のやや増加で2年連続増加。センター利用方式は3,469人(85)の大幅減少で、〈セ・A方式〉が2,384人(87)の減少、〈セ・C方式〉は1,085人(77)の大幅減少。

〈一般方式〉

- 経営(86)は、前年度増加の反動で減少。学科別では、(経営)(75)は大幅減少、一方で(ビジネスエコノミクス)(113)は増加。
- 理(102)は、微増だが2年連続増加。学科別では、(応用物理)(95)と(化学)(95)を除いた4学科が増加、特に(物理)(111)が10%を上回る増加だった。
- 工(98)は、前年度並。学科別では、(電気工)(114)が増加、他の4学科は減少で、(情報工)(90)の減少が目立った。
- 理工(98)は、前年度並。学科別では、(応用生物科学)(112)の増加が目立った。
- 基礎工(102)は、前年度並。学科別では、(電子応用工)(84)が大幅減少、他の2学科は増加。
- 薬(98)は、前年度並。学科別では、(薬)(96)がやや減少、(生命創薬科学)(102)は前年度並。

〈センター利用方式〉

- 経営(56)は、2年連続大幅増加の反動で半減近い減少。学科別では、(経営)(46)が前年度ほぼ倍増の反動で半減以下。
- 理(84)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(応用化学)(116)が大幅増加、一方で減少した4学科は(化学)(55)、(応用数学)(63)、(応用物理)(82)、(数学)(85)とすべて大幅減少。
- 工(92)は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、(電気工)(119)が大幅増加だが、これ以外の学科は減少で、特に(建築)(79)、(工業化学)(83)、(情報工)(84)の3学科は大幅減少。
- 理工(87)は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、(経営工)(144)は大幅増加だが、これ以外の学科は減少で、(建築)(69)、(土木工)(76)、(数学)(77)、(物理)(79)、(電気電子情報工)(80)、(情報科学)(83)の6学科は大幅減少。
- 薬(88)は、前年度増加の反動で減少。学科別では、(生命創薬科学)(83)が前年度大幅増加の反動で大幅減少。